

1) 教職課程（中学校、高等学校）

① 教職課程（中学校、高等学校）の人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

人材養成像：教科に関する幅広い専門的知識・技能を有するとともに、学校現場で必要とされる授業実践力と生徒指導力を高め、中学校、高等学校の芸術教育をリードすることができる人材を養成する。	
A. 知識・理解：学校教育に関わる基礎的な知識や考え方を身につけている	
① 各教科・領域の指導に関する基礎的な知識を身につけている。	
② 学校経営、教育制度、教育史に関する基礎的な知識を身につけている。	
③ 生徒の発達や支援に関する基礎的な知識を身につけている。	
B. 関心・意欲・態度：自分が目指す教員像をイメージし、よりよい教員になるために学び続けることができる。	
① 今日の教育政策や学校現場に関心を持ち、常に新しい情報を得ようとしている。	
② 自分が目指す教員像をイメージし、それに向かって努力することができる。	
C. 思考・判断：教員業務に必要な思考力・判断力を身につけている。	
① 各教科・領域の主旨を理解し、効果的に教材研究や学習指導案作成を行うことができる。	
② 生徒指導および生徒の理解や支援をいかにすべきか、考えを持てる。	
D. 技能・表現：授業を行うために必要な力を身につけている。	
① 生徒が関心を持ち、成長することができる授業の仕方を身につけている。	
② 生徒が主体的に参加できる授業の仕方を身につけている。	
E. コミュニケーション：学校現場で生徒や他の教職員などと良好な人間関係をつくることができる。	
① 自分の意図したメッセージを的確に相手に伝えることができる。	
② 他者の声に耳を傾け、何を伝えたいのかを理解することができる。	

教職課程（中学校・高等学校）の履修モデル（各授業科目で育成する資質・能力）

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	A ③	B ①	B ②	C ①	C ②	D ①	D ②	E ①	E ②
免許 / 資格 科目	教育 職員 免許	718	教育原論		1	2		○		○	○						
		719	教職論		1	2				○	○				○		
		720	教育制度論		1	2		○		○							
		721	学習心理学		1	2			○				○				
		722	特別支援の理解		3	2			○				○				
		723	教育課程論		1	2		○				○					
		724	道德教育指導論		1	2		○				○		○			
		725	総合的な学習の時間の指導法		3	2	○					○		○			
		726	特別活動論		1	2	○					○		○			
		727	教育方法論（情報通信技術の活用含む）		1	2	○					○		○			
		728	生徒・進路指導論		1	2			○				○				
		729	教育相談		1	2			○				○				
		730	教育実習Ⅰ		4	1						○				○	
		731	教育実習Ⅱ		4	2					○	○		○		○	○
		732	教育実習Ⅲ		4	2					○	○		○		○	○
		733	教職実践演習（中・高）		4	2				○	○			○	○		
		734	音楽科指導法1		2	2	○					○		○			
		735	音楽科指導法2		2	2	○					○		○			
		736	音楽科指導法3		2	2	○					○		○			
		737	音楽科指導法4		2	2	○					○		○			
		738	美術科指導法1		2	2	○					○		○			
		739	美術科指導法2		2	2	○					○		○			
		740	美術科・工芸科指導法1		2	2	○					○		○			
		741	美術科・工芸科指導法2		2	2	○					○		○			

※ 教科に関する専門的事項及び大学が独自に設定する科目である専門科目の各科目で育成する資質・能力は、専門科目において示している。